

県立浦和第一女子高校 ≪活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）≫

課程	全日制	学科	普通科			R8.5.1	(男) — (女) 1072	計 1072	
アクセス	JR 浦和駅より徒歩 8分 JR 南浦和駅西口より徒歩 12分								
<目指す学校像>									
世界で活躍できる知性と教養、逞しさを備え、社会に貢献する高い志を持った 魅力あるリーダーを育成する女子高校									
<教育課程等> ※ 1									
<ul style="list-style-type: none"> ・「2期制」「土曜公開授業（隔週）」「50分授業」により週34コマの授業時間の確保 ・「コア&オプション」を生かした指導 授業を学校の「コア（幹）」と位置づけ、「本物の学問の魅力」を伝え、自学自習を促す 部活動・SSH・実力養成講座等、学校生活を充実させる「オプション（選択肢）」を用意 2学年から類型選択（英国数を重視・理科や地歴公民の時数確保） ・SSH（平成16年度から5期継続指定）従来の教科内容をより科学的な視点で学習 科学を通じ未来を見渡す広い視野を身につけた国際社会をリードする女性科学者・技術者を育む ・SGH指定のノウハウを生かしてグローバルな課題を探究 									
<本校が求める生徒> ※ 2									
知を探究し、国際社会に向け自らを鍛え、自主的に幅広い活動を行うことにより、将来、女性リーダーとして活躍しようとする強い意志を持った生徒									
<学校行事>									
<ul style="list-style-type: none"> ・一女祭（体育祭・文化祭）・・・自分たち自身の手で企画・運営 全力で仲間とともに励む ・国際交流事業・・・イギリス研修・ベトナムフィールドワーク、修学旅行等を活用した台北一女との交流 ・卒業式・・・全校生徒によるベートーヴェン「交響曲第9番」の「歓喜の歌」 一女生の集大成 ・OGによるキャリアガイダンス・・・多士済々のOGとの語らいが高い志のきっかけに 									
<部活動>									
<ul style="list-style-type: none"> ・95%以上の部活動加入率 ・27の文化部 18の運動部（愛好会を含む）が切磋琢磨して活動 ※全国大会出場（令和7～8年度の主な実績） アナウンス部（NHK杯全国放送コンテスト優良／全国高総文祭優秀賞） 音楽部（全日本合唱コンクール金賞・文部科学大臣賞） 文芸部（全国高総文祭 部誌・詩部門参加） 競技かるた部（全国高総文祭競技の部出場・最優秀読手） 書道部（全国高総文祭出品） 美術部（高校生国際美術展・文部科学大臣賞） フォークソング同好会（全国軽音楽部大会グランプリ） ボート部（国スポローイング競技・少年女子ダブルスカル6位） ソフトテニス部（ハイスクールジャパンカップ出場） ※関東大会出場（令和7年度） アナウンス部・音楽部・競技かるた部・ボート部・ソフトボール部・ソフトテニス部 									
<家庭・地域との連携>									
<ul style="list-style-type: none"> ・中学生・保護者向けに土曜授業公開 教育関係者向け説明会・出張学校説明会を多数実施 ・小高交流事業（ゆうやけサポート・小学生部活動体験等） ・地域小中高合同発表会 ・地域のイベントへの参加や交流（部活動発表・ボランティア・敬老会） 									
進路	R8.3 卒業生	四大	265人	短大	0人	専門	0人	就職	0人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・国公立大学の現役合格者数は、令和7年度129名（令和2年度から6年連続120名以上） うち、東大6名・京大1名・一橋4名・東京科学3名・東北大9名・筑波8名 等 ・早慶上理の現役合格者数は118名 難関大学合格者は増加傾向 ・3年間での一女の進路指導を明確化・・・「高い志」と「学力+人間力」を育成 ・自校作成問題による年3回の実力テスト・・・授業改善や進学指導に反映 							

【学校教育法施行規則第103条の2】高等学校における三つの方針

裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

※1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

※2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

埼玉県立浦和第一女子高等学校(全日制) 育成方針



【目指す学校像】(ミッション)

世界で活躍できる知性と教養、逞しさを備え、社会に貢献する高い志を持った 魅力あるリーダーを育成する女子高校

生徒・保護者の願い

- 高い進路志望の実現
- 部活動と学校行事を通じた成長
- 教科指導力があり、親身で熱心な教員集団

- ◆ 全国屈指の公立進学女子校として、伝統を継承し発展
- ◆ 進学実績の向上～東大をはじめ国公立大学・医学部・難関私立大学合格数の増加～
- ◆ 学校行事・部活動を通じた社会性、リーダーシップ、逞しさをを持った生徒の育成

地域からの期待

- 伝統ある女子校としての高い教育の実現
- 地域への情報発信・交流

1000色のエッセンス

一女で過ごす1000日すべての日々が、大切なかけがいのない要素(エッセンス)

1年

学び方を学ぶ

一女生としての基礎基本「型」の習得
 ・授業を核とした学習習慣の確立
 ・高い目標をもつ

2年

学びの質を高める

一女生としての「型」を礎に、自分の可能性を追求
 ・英数国を共通テストレベルに上げる
 ・高い目標を維持する

3年

自らの学びをつくりあげる

今までの学びをもとに、自分の力で走り出す
 ・進路決定に向けた本格的な受験バックアップ
 ・最後(国公立後期)まで粘り強く努力をする

「コアの充実」を前提に「オプション」でも頑張る生徒を育て「魅力あるリーダー」へ成長させる

「**コア** & **オプション**」を生かした指導

魅力ある女性リーダー育成
 大学での学びの充実

授業(「学問の魅力」を伝える)

- ・授業は「本質を捉え、関連付けて」学ぶ
- ・学ぶことの楽しさを感じさせる。
- ・授業を中心とした予習・復習のサイクルの確立

定期考査

- ・学習到達度を図る
- ・日々の授業を大切にした、計画的自主学习

実力テスト

- ・大学受験に備え、3年間の学習の指針
- ・4月、9月、1月の年間3回実施

実力養成講座

コアの授業に加えて、早朝・放課後・長期休業中に多彩な講座を実施

SSH・グローバルな視点での探究

科学の楽しさを知り、魅力を体験し、成果を発表
 台湾の姉妹校等との交流など多様なプログラム

部活動 27の文化部 18の運動部

全国で活躍する部活動
 日本の伝統芸能に取り組む部活動

学校行事

伝統に支えられた多彩な学校行事
 一女祭(文化祭・体育祭)など生徒が企画、運営

